

# 軽高同窓会報 No.46

令和2年2月28日発行

発行：岩手県立軽米高等学校同窓会  
〒028-6302 岩手県九戸郡軽米町大字軽米9-34-1  
TEL 0195-46-2320 FAX 0195-46-3928

印刷：株式会社久慈印刷  
〒028-6101 二戸市福岡字大沢倉53-2  
TEL 0195-23-2645 FAX 0195-25-5231

## 岩手県立軽米高等学校



KARUMAI SENIOR HIGH SCHOOL

## 岩手県立軽米高等学校



KARUMAI SENIOR HIGH SCHOOL

## ご挨拶



岩手県立軽米高等学校同窓会員の皆様方におかれましては、国内はもとより世界中でご活躍のことと心からお喜び申し上げます。

また、日頃より同窓会ならびに母校の運営にご協力、ご支援に対しまして心から御礼申し上げます。

昨年度の創立70周年記念事業では、同窓生皆さまから協賛金を賜り無事記念行事も盛会裏に終わることが出来ました。協賛金の一部は基金会計に繰入する事が出来、母校の後輩たちのために有効活用することと致しました。衷心より厚く御礼申し上げます。

さて、軽米中学校卒業生数は年々減少傾向にあり、本年度軽米高校への入学生の割合は6割まで持ち直したものの厳しい状況が続いております。今年度の軽米中学校の卒業生は62名で、軽米高校志望者は6割に届くのではないかとのお話を伺っておりますが、進行する少子化の中で町内一校となりました軽米中学校からの入学者数の減少に大変な危機感を抱いているところであります。

このような状況の中で、軽米町におかれましては様々な支援策を講じて頂き、八戸市方面の通学支援に取り組み、町外からの入学生確保にも力を入れ、来年度におきましては近隣市町村からの入学生に対しまして通学支援の拡大を図る検討に入っております。また、新たにアイスホッケー競技に取り組む生徒への支援も検討されていると伺っています。町当局に対しまして同窓会を代表いたしまして深く感謝いたしますと共に更なる支援の拡充をお願いして参る所存でございます。

同窓会においては「同窓会事業委員会」を有志の方々に立ち上げ

て頂き、軽米高校を応援すると共に同窓会の自主財源確保に向け軽高同窓会グッズを作成して、町民による応援意識を盛り上げていく活動に取り組んでおります。同窓生、町民の皆様方には活動の趣旨にご理解とご協力をお願い申し上げます。

また、同窓会東京支部、盛岡支部、九戸支部とも今年度の総会のご案内を頂き、参加して参りました。各支部とも本部以上の盛り上がりを感じ、軽米を離れてなお母校、故郷のことを案じ、支えて頂いていることに感謝申し上げます。長らく休眠状態でありました八戸支部も、昨年の12月に市内で2回目の総会が開催されました。関係者の皆様に衷心より厚く御礼申し上げます。しかしながら、同窓会の運営は生徒数の減少により、会計のやり繰りも大変難しく、協力金のお願いを継続して参りますので今後とも宜しくお願い致します。

今後、数年で軽米高校の存続が危ぶまれる事態が想定されます。これまでと同様、行政、PTA、教職員一丸となって守り続けて参りたいと思いますので、目標に向けて在校生の皆様方も奮起して頂きたいと思います。

これまでのたゆまぬ努力に同窓生の一人として心より敬意と感謝を申し上げます。社会の一員として今後とも世の中に有意な人材を多数輩出して行けるよう、同窓会の会員皆様の更なるご協力とご支援をお願い申し上げます。

結びに、母校のたゆまぬご発展と同窓生の皆様方のご健勝とご多幸をご祈念申し上げ、ご挨拶と致します。

同窓会長(第27回生) 松浦満雄

# 支 部 総 会 の 様 子

## 東京支部

東京支部事務局長 (第34回生)

畑 澤 康 弘

令和初めての令和元年度東京支部総会は6月15日、日暮里「ホテル・ラングウッド」に於いて、松浦満雄会長、高橋正勝校長、菊地良弘先生の出席を得て過去最高出席者数の74名で開催しました。出席者増加の要因は、サプライズで恩師を呼んだ事、SNSを活用した同窓生への呼びかけや、他校同窓会（久慈高校）との交流・企画・ミニイベント活動の成果で、役員・スタッフ・会員同士の呼びかけが大きく、皆様には感謝申し上げます。高橋校長先生から、母校の高いレベルでの進学やスポーツ・音楽部等のクラブ活動のお話を受け、会員皆様熱心に聞き入っていました。懇親会は昨年引き続き、「軽高常識クイズ」で盛り上がりました。今年はサプライズで30期生～40期生の恩師、熊谷昭三先生・岩本秀司先生をご招待し、壇上で教え子らが先生を囲み成長を見ていただき、当時の懐かしい部活・学校生活に話が弾んでいました。それぞれの人生を過ごす中、本当に変わる事無く、恩師とあの時のままの雰囲気でも過ごせた事は嬉しい限りでした。恒例の「軽高常識クイズ」も難易度が高い問題が並ぶ中、出席者の正解率には驚かされました。

さて、令和元年度もミニイベント・企画を提案し開催しました。軽米秋祭り流し踊りを軽高生と踊ろう会、学校訪問。当時よりも立派な施設に懐かしさと驚き、流し踊りは出席者の踊りも上手くなっており、来年も参加しようと思っています。更に今年は、他校同窓会（久慈高校同窓会東京支部）・各ふるさと会（在京軽米会）・（普代ふるさと会）との交流・久慈高校同窓会東京支部開催のひつつみの会にも参加してきました。新年会・忘年会はもとより、「第2回かけを食

す会」も盛況で、渋谷区にかけを出してくれるが店あるのですが、是非参加したいと言う方が多く、炉端座八戸笹塚店の定員24名のお店に28名とすし詰め状態。かけの他にもせんべい汁やホヤ、いかの塩辛等々懐かしいふるさとの味、旧交を温めるにも一役かかっていました。同窓会のメインイベント「校歌」・「逍遙歌」の斉唱。応援歌練習に悩まされた学生時代の方も多く、胸中察するものもあつたりしまして、会場は一つに大盛り上がりでした。

東京支部は、絆・繋がりを大切に、年代を越えたコミュニケーションの場となるよう努力して参ります。同窓会の様子は、フェイスブック軽米高校同窓会東京支部で検索して頂ければご覧になれます。一人でも二人でも同窓会東京支部を知って頂き、参加の出来るタイミングでご出席して頂ければ幸いです。育児・仕事・諸事情色々あります。心にゆとりができた時、参加してみようかなと思いついてくれたら、東京支部役員・スタッフ総勢20名、同窓生が会場でお待ちしております。令和2年度も同窓会東京支部役員・スタッフ一同、誠実な心と熱意をもって邁進してまいります。50歳以上の方限定なのですが、「大人の休日倶楽部」が利用できるようですので、ご検討してみたいかかでしょうか。また、学生・20歳未満の方は会費割引もあります。

最後に、令和2年度の総会は日暮里「ホテル・ラングウッド」で6月27日（土）に開催を予定しております。皆様ご都合調整し、是非ご参加頂きますよう、よろしくお願い致します。

## 盛岡支部

盛岡支部事務局長(第32回生)

木 村 久

令和元年度の盛岡支部の総会は、暖かい冬を迎えた令和2年2月7日に盛岡市大通のエスポワールいわて「し波竹」で、松浦満雄同窓会長、中村正志副会長、千葉千賀副会長、茶屋隆監事、軽米高校川戸英夫副校長、の出席を得て、総勢31名で行われました。

幹事である私の日程調整が遅れ、新年を迎え、支部総会の開催が危ぶまれたところですが、千葉副会長に軽米高校との日程調整を迅速にご対応いただき、何とか開催にこぎつけました。調整いただき、感謝申し上げます。





今回は、会員の皆さんがそれぞれ参加を呼び掛けていただき、30名を超える出席者という盛況になりました。

圃田清昭支部長から、「母校の活動を盛り上げていこう」との挨拶を頂いた後、松浦同窓会長や川戸副校長から、軽米高校の皆さんが部活動や進学、就職など進路について取組んでいる様子が熱心に報告されたほか、同窓会の厳しい財政状況について説明がありました。

千葉副会長からは、同窓会の活動資金に繋げるよう軽米高校オリジナルのクリアファイルで母校を応援する取組の紹介もあり、出席者の多くが興味を持ち、買い求めました。

当支部では、同窓会の状況を踏まえ、支部助成金を受領しない旨説明し、了承を得たところです。軽米高校や故郷軽米のお話で盛り上がり、終了の時間になっても、名残惜しんで語り合う会となりました。

来年度で支部幹事となって10年を迎えることとなりますが、盛岡支部に多くの同窓生が集うよう、広く参加を呼び掛けていきます。



## 八戸支部

八戸支部長(第23回生)

兼田茂人

令和の時代になり、八戸支部総会は12月1日(日)、八戸市の「レストランきの字」において開催されました。総会には軽米高校、高橋正勝校長先生(顧問)、松浦満雄同窓会会長さんの出席もあり、第7回卒業生から27回卒業生まで、20名の参加者で行われました。

楽しい食事の時間が進む中で、事務局も務める藤原正幹監事の企画で「ビンゴゲーム」(景品付き)をしましたが、非常に盛り上がりまして、20歳の年の差もなく、会場の雰囲気も和やかに、近況報告等もあり、時間が短く感じた方も多かったようです。

「ふる里」軽米を思う心はひとつで、みなさん楽しい時間を過ごされたようでした。会員の中には、時間を



見つけては軽米町の「道の駅」を回るドライブで、ふる里の「山」「川」「道」「橋」を見ることで、高校生だったころの青春時代に思い出深い様子でした。

この会が年々生長するためにも、今回の出席者から知り合いにお声を掛けてお誘いをするを確認し、来年再会することとして、散会しました。

## 九戸支部

九戸支部長(第22回生)

坂本豊彦

令和初の支部総会が11月22日(金)に、軽高同窓会本部より松浦満雄会長始め役員の方々、そして高校からは高橋校長先生の出席のもと、総勢14名の参加をいただき、村内にて開催されました。

初めに松浦会長からは、同窓会の現況報告、そして校長先生からは生徒たちの学習・部活動のがんばりの様子を詳しくお話しいただきました。その後の総会では、事業報告・事業計画など、原案の通り可決され、最後に役員改選があり、今まで務めていただいた本川会長の後任として、不肖私坂本が5代目支部長に選任されました。諸先輩方、支部会員の皆さんのご協力、ご指導をいただきながら、本部発展のため少しでもお役に立てるようがんばりますので、よろしく願い申し上げます。

最後に、毎年行っています総会後の懇親会締めでの、母校に思いを馳せ軽高校歌を全員で歌う喜びを、今後も続けて参りたいと思います。



# 同窓会 事務局だより

## 〈令和元年度 同窓会総会〉

令和元年6月7日（金）18時～ 場所「瀧村屋」

今年度も、平日の開催。ポスター掲示、役員の方々の呼びかけ等で案内し、45名の出席となった。また、懇親会には旧職員の一井享先生をお招きし、「恩師を囲む会」として開催した。

総会の主な議題は次の通りである。

「令和元年度事業計画について」・・・軽高同窓会事業委員会（軽高同窓会グッズの計画・作成など）の立ち上げが提案され承認された。千葉副会長を含めた3名が会長から委嘱された。

「令和元年度同窓会会計予算案について」・・・収入の関係から東京支部以外の支部総会への参加は会長と学校1人とする事が承認された。次年度繰越金の予想から例年通りの運営が厳しい状況を報告し、収入増への対策として「軽米高校を応援する会」や「軽高同窓会グッズ」の活用が提案された。

「その他」・・・PTA会報②と同窓会報を1冊にまとめること、同窓会事務局の業務（千葉副会長の事務局入り）について承認された。会長から「年数をかけながら徐々に他の方々にも入っていただきたい。」との発言があった。

「同窓会への寄付金のお願いについて」・・・同窓会会計は会員の会計及び寄付金等をもってまかなわれているものであることと、平成29年から会費を500円値上げした事を確認して、あらためてご協力をお願いをした。

## 〈令和元年度の活動報告〉

平成31年

・4月7日（日）本校入学式

令和元年

5月14日（火）会計監査・常任理事会

6月7日（金）同窓会総会・懇親会：  
「恩師を囲む会」 会場 瀧村屋

15日（土）東京支部総会・懇親会  
会場 日暮里ホテルラングウッド

24日（月）「卒業記念品」証書ホルダー注文

8月26日（月）「卒業記念品」証書ホルダー納品

10月5日（土）軽高祭、同窓会ブース設置

11月22日（金）九戸支部総会・懇親会  
会場 居酒屋「〇（まる）」

12月1日（日）八戸支部総会・懇親会  
会場 レストラン喫茶「きの字」

令和2年

2月7日（金）盛岡支部総会・懇親会  
会場 エスポワール「し波竹」

28日（木）PTA会報105号と同窓会報第46号  
発行、卒業記念品（証書ホルダー、  
クリアファイル）贈呈式

3月1日（日）本校卒業式

## 〈平成30年度～令和2年度本部役員〉

会 長 松 浦 満 雄

副会長 中 村 正 志

千 葉 千 賀

小 林 福 正

小 林 浩

江刺家 雅 弘

監 事 茶 屋 隆

木戸口 春 彦



### 軽米高校同窓会で オリジナルクリアファイルを作製・販売中！

年々生徒数が減少し、主に在校生の会費でまかなっている同窓会費も減少の一途をたどっておりましたが、それを何とか打開したいという思いで、昨年の総会の時に、有志により「軽米高校同窓会事業委員会」を立ち上げました。企画としては、軽高生がデザインしたマフラータオル、同窓生が描いた原画を活用したクリアファイルの2案がありましたが、今年度は10月の軽高祭に向けて「軽米高校オリジナルクリアファイル」を作製し、当日販売することができました。（本紙表紙に掲載）

「軽米高校オリジナルクリアファイル」は、以前学校案内の表紙となったもの、そして70周年記念誌の表紙となったものの2種類で、裏面には校歌、逍遙歌の歌詞をそれぞれ掲載しています。1枚200円、2枚セットで300円で販売しています。軽高祭の時には、訪れたファンや同窓生に対し200セット以上販売でき、その後も各支部総会に持ち歩いて紹介させていただいたところ、大変多くの方々にご協力をいただいています。町内の商店や集いのひろばなどにも置いていただいておりますが、今後もいろいろな場面でPRしていきながら、収益は、同窓会のみならず軽米高校にもできる限り還元していきたいと考えております。同窓生の皆様のご協力、お力添えをどうぞよろしくお願いいたします。





## 軽米高校の魅力さがし

校長 高橋 正勝

PTAおよび同窓会員の皆さまには、日頃から本校の教育活動に多大なるご支援とご協力を賜り、衷心より感謝申し上げます。

さて、校長室に昭和二十年代の岩手県知事だった国分謙吉知事の「万物萌動」の直筆の書が立派な額に納められ掲げられています。開校記念に寄贈されたものと想像できますが、まさしく、軽米高校のすべてが清々しい中で芽生えいずるさまを期待した言葉と解釈しています。

創立以来様々な躍進を遂げている軽米高校ですが、今軽米高校は「魅力さがし」をしています。今年度創立七十二周年を迎えましたが、生徒を取り巻く環境は大きく変化しています。三つの視点を挙げますと、まず生徒数の減少です。このことは教育課程の編成やクラス編制、学校行事や部活動の運営、諸会計の維持、教員定数など学校の根幹に影響がでます。つぎは情報のデジタル化です。FacebookやLINEに代表されるソーシャル・ネットワーキング・サービスは、場所にとらわれず利用者のコミュニティケーションを実現しますが、不特定多数で相手が見えないとか消せないとかいう危険があります。生徒には便利な情報発信ツールとなっていますが、友人関係や学業に支障をきたすことが心配されます。そして社会の高度化です。予測不能な時代「ブーカ」の到来、「ソサエティー 5.0 (Society 5.0)」と呼ばれる情報通信技術社会。あと十年ほどでやってくる人工知能が人類を超える「シンギュラリティ」の時代。これらの高度化は人類がこれまで経験した技術革新をはるかに超えるといわれます。

このような社会の変化に軽米高校がいかに順応し、

発展していけばいいのか、その方向を探していかなければならないと感じております。

軽米高校は軽米町から力強く支えていただいております。このことが軽米中学校だけでなく町外からの入学増加の呼び水になれば、軽米高校の立派な魅力となります。また、今年の進路の内定状況では就職希望者12名全員が一次選考で内定を手にするという快挙を成し遂げ、幸先の良い先陣を切ってくれました。それに続いた公務員3名いずれも第一希望の職種に合格し、進学組に輝をつなぎました。進路目標実現も創立以来の大きな魅力であります。連合チームが多かった今年度の部活動でしたが、複数の部が複数回東北大会で活躍するなど期待以上の成果を残してくれました。国分知事の「万物萌動」が今に息づいていることを実感できた年であったと思います。

派手さは無いですが、地道で堅実な軽米生の一松柏の気概は、何にも勝る軽米高校の魅力だと思えます。また、愛情溢れる地域の方々に見守られながら青春を謳歌できるのも地域に愛される学校ならではの特権です。このような校風が生徒一人ひとりに自覚・継承されれば、迫り来る大きな変化をも受容して、必ずや「風雪に耐え大いなる未来を拓かん」を体現できると信じます。

PTAおよび同窓会員の皆さまと学校がONE TEAMの連携を取りながら、これからは軽米高校の魅力の創造と躍進をめざして参りますので、今後ともご指導をお願いするとともに、さらなるご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和2年2月21日現在

## 令和元年度 進学就職状況

### 【進学】

	男子		女子		計	
	進学実数	合格実数	進学実数	合格実数	進学実数	合格実数
国公立大学	3	3	6	6	9	9
私立大学	1	2	0	0	1	2
国公立短期大学	0	0	1	1	1	1
私立短期大学	0	0	0	0	0	0
医療系専門学校	0	0	3	4	3	4
専門学校(除医療系)	1	1	9	9	10	10
計	5	6	19	20	24	26

【国公立大学】

創路公立大学 経済学部 経済学科  
弘前大学 人文社会学部 社会経営課程  
岩手県立大学 総合政策学部 総合政策学科  
岩手県立大学 看護学部 看護学科  
東北大学 工学部 電気情報理工学科  
山形大学 工学部 高分子・有機材料工学科  
茨城大学 人文社会学部 現代社会学科  
都留文科大学 文学部 英文学科  
都留文科大学 文学部 比較文化学科

【私立大学】

八戸学院大学 健康医療学部 人間健康学科  
盛岡大学 文学部 日本文学科

【国公立短期大学】

会津短期大学 幼児教育学科

【医療系専門学校】

岩手県立二戸高等看護学院 看護学科〈2〉  
岩手県立宮古高等看護学院 看護学科  
八戸看護専門学校

【専門学校(除医療系)】

専修大学北上福祉教育専門学校 保育科  
八戸保健医療専門学校 歯科衛生士科  
八戸理容美容専門学校 理容科  
MCL盛岡ベトナム専門学校 ベトナム美容トリマー科  
盛岡医療福祉専門学校 柔道整復科  
仙台スイーツ&カフェ専門学校 パティシエ科  
デジタルアーツ仙台 ゲームクリエイター科  
東北外語観光専門学校 エアライン科 キャビンアテンダント科  
日本デザイナー芸術学院仙台 マンガ科  
国際文化理容美容専門学校 国分寺校 美容科

<>内は延べ数

【民間就職】

	男子	女子	計
管内	2	4	6
県内	0	2	2
県外	4	0	4
計	6	6	12

【民間就職内訳】

【A農業・林業】	十文字チキンカンバーバイオマス発電所
【D建設業】	小西美術工藝社 二戸支部 株式会社PJ二戸フーズ
【E製造業】	二戸時計工業株式会社 SWS東日本(株) 二戸工場
【H運輸・郵便業】	西武鉄道株式会社 日本郵便(株) 東北支社

【M宿泊・飲食サービス業】	花巻温泉株式会社 (株)翠石プリンスホテル
【N生活関連サービス・娯楽業】	株式会社 ヒラトヤ
【P医療・福祉】	(株)メイバンド ケアステーションもみじのて 社会福祉法人 九戸福祉会

【公務員】

	男子		女子		計	
	就職実数	合格実数	就職実数	合格実数	就職実数	合格実数
管内	0	0	0	0	0	0
県内	1	1	0	0	1	1
県外	2	4	0	0	2	4
計	3	5	0	0	3	5

【公務員内訳】

【県内】  
岩手県職員Ⅲ種

【県外】  
自衛官候補生〈2〉  
青森市消防  
東北税務

令和元年度(令和2年3月)卒業生徒数  
男子16名 女子29名 計45名

硬式野球部

第71回岩手県高等学校総合体育大会硬式野球競技
兼第66回春季東北地区高等学校野球岩手県大会東北地区予選
(軽米ハートフル 球場)
連合【軽米・大野・稲市】で出場
1回戦 連合 8-10 久慈工
敗者復活1回戦 連合 10-0 福岡工(6C)
敗者復活2回戦 連合 5-4 喜巻
代表決定戦 連合 8-27 伊保内(5C)
第101回全国高等学校野球選手権岩手大会
連合【軽米・大野・稲市】で出場
2回戦(岩手県岩球場)連合 1-4 水沢第一
第72回秋季東北地区高等学校野球岩手県大会
東北地区予選 (二戸市大平球場)
東北連合【軽米・喜巻】で出場
1回戦 東北連合 2-12 福岡(5C)
敗者復活1回戦 東北連合 2-4 久慈東

陸上競技部

第71回岩手県高等学校総合体育大会陸上競技(北上総合運動公園陸上競技場)
戸田 真人 1部男子丹塗投 NM
1部男子ハンマー投 43m96
第5位(東北大会出場)
畑林 秀 1部男子やり投 NM
若山 一星 1部男子100m 11'63(+3.3) 予選4組5着
1部男子200m 23'95(-0.4) 予選4組3着
古川 直人 1部男子3000mSC 11'16'42 予選2組12着
1部男子5000mW 25'56'06 第8位
1部男子4x100mR (下斗米海・若山・久保征・狄塚)
46'38 予選3組4着
1部男子4x400mR (久保征・若山・狄塚・下斗米海)
3'43'72 予選5組6着
上山 礼香 1部女子1500m 5'08'99 予選3組9着
1部女子3000m 11'14'40
予選2組9着決勝進出
決勝 11'15'97 第12位
久保 美乃 1部女子砲丸投 10m66
第2位(東北大会出場)
1部女子丹塗投 27m72 第8位
1部女子ハンマー投 43m74 第1位(東北大会出場)
1部女子4x100mR (鶴岡・瀧澤・三木澤・福島)
1'04'49 予選1組7着
1部女子4x400mR (鶴岡・上山・瀧澤・宮川)
4'27'89 予選4組4着準決勝進出
4'36'37 準決勝2組8着
1部女子フィールドの部 11点 総合3位
第74回東北高等学校陸上競技大会(秋田県立中央公園陸上競技場)
戸田 真人 男子ハンマー投 36m51 第30位
久保 美乃 女子ハンマー投 35m49 第22位
女子砲丸投 10m62 第14位
第70回全国高等学校陸上競技選抜大会(大阪府ヤンマーフィールド長居)
久保 美乃 女子ハンマー投 40m51 18位
第70回岩手県高等学校新人陸上競技大会
一條 慎佑 男子丹塗投 26m85 第3位
男子ハンマー投 42m07
第2位(東北新人大会出場)
森 雅和 男子砲丸投 11m29 第6位
男子ハンマー投 35m82 第6位
鶴岡 彩希 女子やり投 30m48 第7位
小笠原彩夏 女子丹塗投 25m71 第6位
女子ハンマー投 35m19
第2位(東北新人大会出場)
上瀬 千夏 女子ハンマー投 21m88 第8位
女子4x100mR (宮川・鶴岡・福島・瀧澤)
56'78 予選1組4着
女子4x400mR (鶴岡・瀧澤・三木澤・福島)
4'40'35 予選1組6着
第24回東北高等学校新人陸上競技選手権大会(新野森総合運動公園陸上競技場)
一條 慎佑 男子ハンマー投 NM
小笠原彩夏 女子ハンマー投 35m57 第13位
第70回全国高等学校駅伝競走大会岩手県予選(イーハートフラワー花巻ハーフマラソンコース)
男子 総合42 195km 軽米高校 NM
女子 総合21.0975km 軽米高校 1時間43分37秒
総合15位(15チーム中)
第78回一関・盛岡駅伝競走大会(日報駅伝駅伝コース)
総合49.2km 3時間35分03秒 15位(15チーム中)

ソフトテニス部 男子

平成31年度岩手県高校総体二戸地区予選
個人戦
小林蓮・大清水真生
小笠原有理・玉鉾翔一郎
長坂和哉・野澤脩
高橋太陽・大村暦一郎
小森力哉・竹澤光紀 いずれも予選敗退
団体戦 2位 軽米 1-2 福岡
第71回岩手県高等学校総合体育大会ソフトテニス競技
団体戦 1回戦 軽米 1-2 花北青雲
令和元年度岩手県新人大会地区予選
個人戦
小森力哉・竹澤光紀
田中郁雄・内澤文
神久保武蔵・戸田風詩 予選敗退
大村暦一郎・野澤脩 第2位(県大会出場)

第63回岩手県高等学校新人大会ソフトテニス競技
個人戦 大村暦一郎・野澤脩 2回戦進出
団体戦 1回戦 軽米 1-2 不来方

ソフトテニス部 女子

第71回岩手県高等学校総合体育大会ソフトテニス競技
団体戦(2ペアでの出場)
1回戦 軽米 1-2 大野
第63回岩手県高等学校新人大会ソフトテニス競技
団体戦(巻巻と合同チーム)
1回戦 巻巻 軽米 0-3 大船渡

バスケットボール部 男子

第71回岩手県高等学校体育大会バスケットボール競技
1回戦 軽米 巻巻 132-27 平鏡
2回戦 軽米 巻巻 116-37 伊保内
3回戦 軽米 巻巻 41-121 盛岡南
令和元年度岩手県高等学校バスケットボール選抜優勝大会二戸地区予選
1回戦 軽米 巻巻 55-81 福岡
敗者復活戦 軽米 巻巻 78-65 一戸
軽米 巻巻 63-85 福岡工業
令和元年度岩手県高等学校新人大会バスケットボール競技二戸地区予選
1回戦 軽米 巻巻 62-74 福岡工業
第3代表決定戦 軽米 巻巻 78-58 一戸
第65回岩手県高等学校新人バスケットボール大会
1回戦 軽米 巻巻 57-45 釜石
2回戦 軽米 巻巻 25-130 一関工業

バスケットボール部 女子

第71回岩手県高等学校体育大会バスケットボール競技
1回戦 軽米 巻巻 57-82 盛岡商業

卓球部 男子

第71回岩手県高等学校総合体育大会卓球競技
学校対抗
1回戦: 3-1 不来方
2回戦: 3-0 盛岡第一
3回戦: 3-1 花北青雲
4回戦: 3-1 高田
準決勝: 2-3 一関工業 第3位(東北大会出場)
シングルス
池端 蓮 第18位(東北大会出場)
池端 望 2回戦進出
川原歩士 2回戦進出
大下光輝 1回戦敗退
ダブルス
池端蓮・池端望 2回戦進出
小野一之進・川原歩士 1回戦敗退
第73回東北高等学校卓球選手権大会
学校対抗
1回戦: 0-3 福島東陵(福島)
シングルス
池端蓮 1回戦敗退
令和元年度岩手県ジュニア卓球選手権および全日本卓球選手権(ジュニアの部)2次予選
池端 望 3回戦進出
川原歩士 3回戦進出
大下光輝 3回戦進出
令和元年度岩手県高等学校新人大会卓球競技
学校対抗
1回戦: 3-0 花巻東
2回戦: 3-0 宮古
3回戦: 3-0 一関高等
4回戦: 0-3 一関工業 ベスト8
シングルス
池端 望 3回戦進出
川原歩士 3回戦進出
大下光輝 3回戦進出
福森 颯 1回戦敗退
ダブルス
池端望・川原歩士 3回戦進出 ベスト16
一條慶太・福森颯 3回戦進出
第43回東北高校選抜卓球大会岩手県予選
予選リーグ: 3勝1敗 予選2位通過
(勝: 一関高等・花巻南・花巻北 負: 花北青雲)
4.5,6位決定ブロック: 2勝0敗 総合順位4位
(勝: 盛岡市立・宮古工業)
第47回全国高等学校選抜卓球大会(個人戦)岩手県予選会
池端 望 準決勝進出(ベスト4)
川原歩士 5回戦進出(ベスト32)
一條慶太 2回戦進出
福森 颯 2回戦進出
第89回北日本卓球大会
池端 望 予選リーグ1位通過
決勝トーナメント進出(ベスト32)

卓球部 女子

平成31年度岩手県高校総体二戸地区予選
シングルス
眞主花菜 第3位(県大会出場)
小林美慶 第5位(県大会出場)
高柳里佳子 第6位(県大会出場)
ダブルス
眞主花菜・高柳里佳子 第2位
第71回岩手県高等学校総合体育大会卓球競技
学校対抗
1回戦 軽米 1-3 盛大附属

シングルス

眞主花菜 1回戦敗退
小林美慶 1回戦敗退
高柳里佳子 1回戦敗退
ダブルス
眞主花菜・高柳里佳子 2回戦進出

バレーボール部

第71回岩手県高等学校総合体育大会バレーボール競技
1回戦 福岡 軽米 1-2 盛岡第一
第72回全日本高等学校バレーボール選手権大会二戸地区予選会
福岡 軽米 0-2 一戸
福岡 軽米 0-2 伊保内
第67回岩手県高等学校新人バレーボール大会二戸地区予選会
福岡 軽米 0-2 一戸
福岡 軽米 0-2 伊保内
第67回岩手県高等学校新人大会バレーボール競技
1回戦 福岡 軽米 0-2 花北青雲

剣道部

剣道昇段審査
福田悠奈 剣道三段取得(全日本剣道連盟)
第51回北盛旗争奪剣道大会
女子個人戦
1回戦 田端 -x② 北上翔南
2回戦 福田 -x② 花巻南
女子団体戦
1回戦 軽米 1(1)-4(8) 花巻南
第71回岩手県高等学校総合体育大会剣道競技
女子個人戦
2回戦 福田 x -x② 盛岡南
田端 - 盛岡南
玉田 - 盛岡白百合
女子団体戦 予選リーグ2敗
軽米 1(1)-4(8) 水沢工業
軽米 0(0)-5(8) 宮古
第31回剣道旗争奪高校剣道大会
1回戦 軽米 八戸工業 1(1)-4(6) 八戸西・弘前
第2回原田旗高校剣道新人大会
予選リーグ
軽米・盛岡四 1(1)-4(6) 古川
軽米・盛岡四 4(5)-0(0) 盛岡三
決勝トーナメント
軽米・盛岡四 1(2)-3(5) 佐沼 ベスト10
第51回三陸沿岸剣道選手権大会
女子個人戦
1回戦 田端 -x 花巻南(延長)
2回戦 玉田 -x② 盛岡南
女子団体戦
1回戦 軽米 盛岡一 3(5)-0(0) 黒沢尻北
準々決勝 軽米 盛岡一 2(4)-2(5) 盛岡三 ベスト8
第62回岩手県高等学校新人剣道大会
女子個人戦
1回戦 田端 -コ② 一関一
玉田 ② - 北上翔南
2回戦 玉田 ①x- 花巻北
3回戦 玉田 -x② 一戸(ベスト32)

吹奏楽部

全日本吹奏楽コンクール岩手県大会東北地区大会
高等学校小編成の部 銀賞
全日本アンサンブルコンテスト東北支部大会
打楽器三重奏 銀賞
木管五重奏 銅賞
金管五重奏 銀賞

美術部

第17回岩手県高等学校書道作品コンクール
奨励賞 山根未鈴
他書道部員 全員展示
第42回岩手県高等学校総合文化祭書道部門兼第54回岩手県高等学校書道展
【第1種 漢字・仮名】
奨励賞 中村佳寿美 展示
入選 小笠原穂香 展示
入選 刈敷山西寿 展示
入選 小林祐佳 展示
【第2種 漢字仮名交じり】(書道選択生出品)
入選 藤田彩花
入選 新井田皇哉
入選 堀田輝彰
入選 石屋碧花
入選 福田凌哉
入選 宮川椋太

美術部 美術

第42回岩手県高等学校総合文化祭美術工芸展
絵画部門 入選 瀧尻 七星
二子テアータグランプリ2019
マンガ部門 佳作 長根 麻子
佳作 吉岡菜々海
第7回いわて学生ファッションデザイン
優秀賞 吉岡菜々海(県知事賞受賞)
音楽部
2019森と水とチューリップフェスティバル 参加
第38回高校合唱祭 参加
第71回全日本合唱コンクール岩手県大会
優良賞
食フェスタ 全盛るなし・こくわザミットin軽米 参加
軽米中学校文化祭 参加
第51回軽米町小中学校音楽祭 参加
第29回岩手県合唱コンクールコンテスト
銅賞
軽米町生涯学習フェスティバル 参加